

国内営業部
神岡支店

神岡鉱業株式会社様 和佐保水力発電所 竣工

2015年5月15日より運転開始

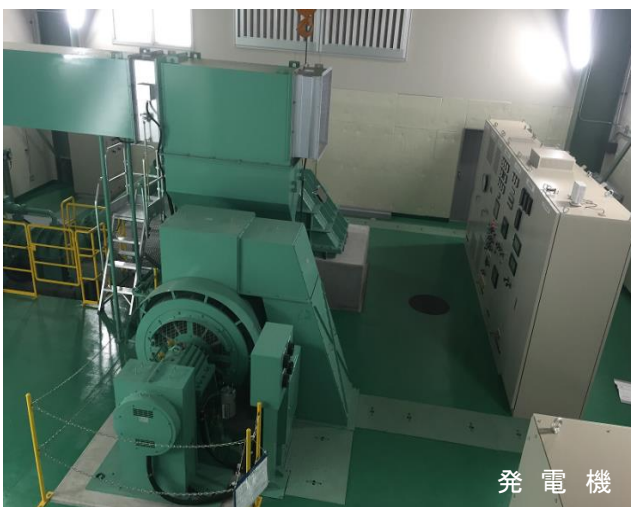
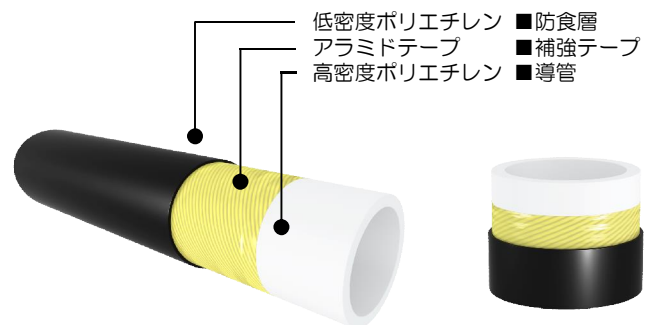
MESCO国内営業部は、神岡支店と共同して、神岡鉱業株式会社様より和佐保水力発電所を受注し、2015年5月15日に運転を開始致しました。本工事は約1年間の工期を要し、冬季は、例年にない記録的な大雪の影響で、現場の積雪対策に大変苦勞致しました。神岡鉱業株式会社様では、再生可能エネルギー開発に力を入れており、当発電所はその一環として新設されました。発電機の最大出力は840kw。現在順調に運転を執り行っております。

またこの度、水力発電所建設工事における取水口から水車までの水圧管として、MESCOパイプをご採用頂きました。高密度ポリエチレン管をはじめ、耐圧性能が求められる場所には、常用圧力2.0MPaまで使用可能な、アラミドがい装ポリエチレン管をご使用頂いております。

これからもMESCOの技術力を結集し、より一層、お客様へ貢献できるエンジニアリングを目指して参ります。

WEETA

アラミドがい装
ポリエチレン管



KAGRA超高真空ダクト据付及び締結工事



(東京大学宇宙線研究所提供)

神岡支店は、国立大学法人東京大学宇宙線研究所様よりKAGRA超高真空ダクト据付及びKAGRA電気工事を受注し、平成27年3月31日に完成・引渡しを行いました。

本工事は、X,Yの直交する各3kmの直線トンネルからなる研究施設に、直径800mm及び1,000mmの超高真空ダクトを搬入し、総延長6kmのダクトを据付ける工事でした。6kmの全長のダクト芯に対して非常に高い据付精度が要求され、 10^{-7} Paの到達真空圧を実現しています。

その他、各種真空容器の搬入・据付も実施しており、中でも“クライオスタット”と呼ばれる重さ11tもの真空容器の搬入・据付の作業模様は

NHKでTV放送もされました。

当該施設は、アインシュタインが提唱した“一般相対性理論”における重力波の検出を目的とするものであり、重力波の検出が成功すればノーベル賞受賞は確実とも言われています。

MESCOは、同じ東京大学宇宙線研究所様の研究施設「スーパーカミオカンデ」、東北大学様の研究施設「カムランド」の建設にも携っており、宇宙線研究最先端技術の一端を担っております。

今後もMESCOは、経験と実績ある技術力を活かし、お客様のニーズに沿った品質・コストで製品を提供して参ります。



超高真空ダクト



クライオスタット

PT. Mitsui Kinzoku ACT Indonesia 様 竣工



MESCOは、PT. Mitsui Kinzoku ACT Indonesia様より、工場建屋の設計・調達・工事までの一貫工事を受注し、平成27年3月9日に完成・引渡しを完了しました。

PT. Mitsui Kinzoku Catalysts Jakarta様に続き、インドネシアで2件目の工場建設になります。

日々変わる法制、水分を含むと膨張する土地、長期間に亘る激しい雨季などインドネシア特有の厳しい条件下にもかかわらず、納期通りお引き渡し出来た事について、高くご評価いただきました。

MESCOは、今後もお客様の海外進出や拡張工事などにおいて、各々の国の法制に沿ったサポートで貢献して参ります。



竣工式の様子

パンパシフィック・カッパー株式会社様 ISA剥取機 納入

玉野製錬所 年間3万トンの増産効果

MESCOは、パンパシフィック・カッパー株式会社様の日比製錬所第1電解工場へ、銅電解のISAパーマネントカソード方式(以下、PC方式)剥取機を納入し、引渡しを完了しました。日比製錬所へは、2006年の第2電解の剥取機に次ぎ2基目の導入となり、日比製錬所は100% PC方式で作業を行うことになりました。

電解製錬銅は、「種板電解方式」「PC方式」と、主に2つの方式がありますが、PC方式では種板を製造する必要がなく、生産効率を大幅に向上させることができ、世界各国で銅電解製錬のスタンダードとなっています。

グループ内100% PC方式を導入

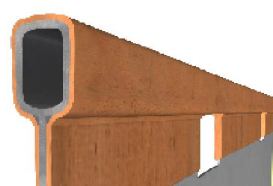
パンパシフィック・カッパー株式会社様では、日比製錬所の他、日立精銅工場において2003年にPC方式を国内初導入され、また、佐賀製錬所でもPC方式をご採用いただいております。

MESCOは、非鉄金属製錬で培ってきた高い技術力を発揮し、お客様の生産性向上に貢献しております。



ISA剥取機

▼カソード板



2015 NEW環境展 出展

地球温暖化防止

5年連続出店

MESCOは2011年から5年間、継続して環境展に出展して参りました。今年も5月26日から29日までの4日間、東京ビッグサイトにて開催され、来場者数は延べ167,540人、MESCOブースへも大勢のお客様にご来場いただきました。ブース内には、神岡鉱業株式会社様へ納入した、840kwの出力を誇る和佐保発電所の模型をはじめ、最新型ボイラダスト除去装置の模型や産業用自動機械のパネル等を展示し、お越し頂いたお客様より沢山の反響を頂くことができました。これも一重に、ブースへ足を運んでいただいた全てのお客様のお陰と、営業部員一同、心より感謝しております。

今後も社是のひとつである「お客様第一」を念頭に、より良いご提案ができるよう精進して参ります。



ご来場、誠に有難うございました!!



あ と が き

今号では、神岡鉱業株式会社様に納入しました、和佐保発電所をメインの記事に致しました。上述のとおり、環境展においても、多くの反響を頂く事ができました。

また、三井金属鉱業株式会社様が発表された、「水力発電所の大規模更新」についてもMESCOは今後、大々的にサポートを行って参ります。水力発電は、設備寿命が40～50年と長く安定した出力であることが優位点ですが、加えてMESCOパイプを使用する事で、導水管を含めた設備の

長寿命化を一層計れると、考えております。再生可能エネルギーの中でも、水力発電は環境汚染が少なく、また環境破壊の少ない水路計画等により、周辺の環境保全を行うことができるエネルギーと考えられます。今後もMESCOは、環境に優しいエネルギー社会に貢献するよう、一丸となって取り組んで参りますので、ご支援の程、何卒宜しくお願い申し上げます。

国内営業部 部長 木村 聡一郎

Engineering

Quarterly

平成27年7月10日発行 Vol.58
 発行責任者 国内営業部長 木村 聡一郎
 (kimura_s@mesco.co.jp)
 発行担当者 国内営業部 堀江 和喜
 (horie@mesco.co.jp)

明日を担う技術の MESCO

三井金属エンジニアリング株式会社

| | | | |
|-------|-----------|-------------------------|---------------------------------------|
| 本 社 | 〒130-8531 | 東京都墨田区錦糸3-2-1 7階イースト15階 | Tel 03(5610)7831 Fax 03(5610)7861 |
| 国内営業部 | 〒130-8531 | 東京都墨田区錦糸3-2-1 7階イースト14階 | Tel 03(5610)7840 Fax 03(5610)7863 |
| 東北支店 | 〒039-1161 | 青森県八戸市大字河原木字浜名谷地76 | Tel 0178(28)2041(代表) Fax 0178(28)5251 |
| 神岡支店 | 〒506-1114 | 岐阜県飛騨市神岡町鹿間1-1 | Tel 0578(82)3539 Fax 0578(83)2862 |
| 九州支店 | 〒836-0817 | 福岡県大牟田市大字唐船2100 | Tel 0944(57)3190 Fax 0944(54)5539 |
| 上尾支所 | 〒362-0021 | 埼玉県上尾市原市1380-15 | Tel 048(774)9211(代表) Fax 048(775)0913 |